

# 「中学生の子供をもつ保護者のみなさんへ」

宮城県教育委員会

「はやね はやおき あさごはん」など、毎日同じ起床時刻、就寝時刻を習慣化させ、規則正しい食生活を心掛けましょう。

## I 基本的な生活態度、習慣について

- 1 主体的、積極的に行動できる子供に育てましょう。
- 2 心を開き、互いに認め合う姿勢をもたせましょう。
- 3 家族や友人と進んでコミュニケーションを図る子供に育てましょう。
- 4 目標をもち、計画的に学習や生活をする習慣を付けさせましょう。

## II お子さんとのふれあいについて

- 1 思春期の子供の声に耳を傾け、愛情を込めて声を掛けるなど、子供とのコミュニケーションを大切にしましょう。
- 2 家族一緒の食事を大切にするとともに、子供に家庭の役割を分担させて、その頑張りを認め、家族の一員としての自覚をもたせましょう。
- 3 子供とともに積極的に地域行事に参加し、地域の一員としての自覚をもたせましょう。
- 4 子供とともに美しい自然や芸術に触れたり、ともに感動する時間や場を設けたりする機会を多くもちましょう。
- 5 子供が日常生活の中で、自分で考え、判断し、行動する場面をつくり、自立心を養いましょう。
- 6 子供が真剣に取り組めるものを見付けさせ、努力していることを認め、励まし、自信をもたせましょう。
- 7 子供は、家庭と地域社会で育てていくという意識をもちましょう。

## III 友達との関係について

- 1 「いじめ」は重大な人権侵害であり、決してやってはならないということをしつかりと教えましょう。
- 2 日頃から、いのちを大切にすることや人を思いやる心を培い、自他を傷付けることのないよう諭しましょう。
- 3 仲間外れにすることなく、協調性をもって生活する態度を養いましょう。
- 4 心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う友人関係を築けるよう見守り、問題があれば毅然と正しましょう。